

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	がん化学療法施行患者における血糖値と感染症・副作用リスクの検討
受付番号	1374
当院の研究責任者	山田早（薬剤部）
研究者等（所属）	国吉央城、土屋裕伴、中里健志、新井亘（薬剤部）
研究期間	2025年12月1日～2026年3月6日
調査データ対象期間	2019年4月1日～2024年3月31日
本研究の目的	がん化学療法においては、制吐目的でデキサメタゾンなどのステロイドが短期間投与されることが一般的である。短期間の投与であっても、血糖上昇や糖尿病発症のリスクが報告されており、特に糖尿病の既往歴を有する患者や高齢者ではその影響が顕著とされる。また、化学療法中の高血糖は感染症リスクの増加やがん化学療法中断の原因となる可能性が指摘されており、血糖管理の重要性が増している。本研究の目的は、胃癌・大腸癌患者を対象に、がん化学療法施行中の血糖上昇の発生状況を明らかにし、血糖上昇が入院を要する感染症や化学療法中断などの副作用リスクに与える影響を評価する。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に胃癌・大腸癌に対し点滴によるがん化学療法を開始した患者さん
利用する試料・情報	年齢、性別、ステージ、がん化学療法のレジメン内容・コース数、併用薬、ステロイドの総投与量、開始後の副作用、感染症の発症、Hb値、肝機能、腎機能などの血液検査値、身長、体重、血糖値、HbA1c値、糖尿病の既往の有無など
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんの特定につながる個人情報は削除します。研究成果は学会や学術誌等で発表する可能性があります。その際は患者さんを特定できない形で行います。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第288回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2025年10月31日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患についての当院受診開始日から1か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111（代表） 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科

